

犬山市観光戦略 KPI 進捗状況 一覧表

本戦略では20年先の目指すべき観光地の姿を見据え、これからの10年間で観光施策を展開していく上で、3つの基本理念に基づいた目標指標を設定して計画的に施策を推進し、観光まちづくりの将来像「犬山らしさを磨き、ずっといたくなる、みんなでつくる・みんなのための観光」の実現を目指します。

それぞれの指標の目標値は、10年後の令和13年度時点の目標値として定めましたが、それに対する令和5年度の進捗状況と取りまとめました。

◆目標指標

基本理念	目標指標	令和元年度時点 ①	令和6年度時点 ②	当初と 令和6年度の比較 ②－①	令和6年度の 見込値との比較 ②-((((③-①)÷12)×3)+①)	目標値 (令和13年度) ③	令和6年度時点 の達成率 ②÷③	確認方法
ゆっくりと安心して歴史・文化・自然が楽しめ、地域も潤う (コンフォタビリティ)	1 宿泊者数	110,304人	195,399人	+ 85,095人	見込値 147,677人 + 47,722人	200,000人	97.7%	観光統計（年集計）
	2 日帰り・宿泊消費額	日帰り消費額 16,109百万円 一人あたり 3,846円 宿泊消費額 2,435百万円 一人あたり 15,130円	日帰り消費額 20,674百万円 一人あたり 4,936円 宿泊消費額 4,296百万円 一人あたり 26,692円	日帰り消費額 4,565百万円 一人あたり + 1,090円 宿泊消費額 1,861百万円 一人あたり + 11,562円	日帰り消費額 見込値 17,076百万円 一人あたり見込値 4,077円 + 859円 宿泊消費額 見込値 2,800百万円 一人あたり見込値 17,400円 + 9,292円	日帰り消費額 19,331百万円 一人あたり 4,615円 宿泊消費額 3,653百万円 一人あたり 22,695円	日帰り消費額 106.9% 宿泊消費額 117.6%	観光アンケート調査 (年集計)
	3 地元雇用率 (地元調達率) ※1 地元使用品目	令和4年度 時点 38% 13 品目	36.3% 18.1品目	－ 1.4% + 5.1 品目	見込値40.2% － 3.9% 見込値17.4品目 + 0.7品目	48.0% (R4年度+10%) 33品目 (R4年度+20品目)	75.6% 54.8%	観光事業者アンケート調査
犬山ならではの感動が得られる (オリジナリティ)	4 観光客満足度※2 再訪問意向※2	70.1% 79.8%	83.9% 83.9%	+ 14 % + 4.1%	見込値 73.4% + 10.5% 見込値 81.5% 2.4%	80.1% 85.0%	104.7% 98.7%	観光アンケート調査
	5 犬山の認知度 (首都圏・関西圏)	70.0%	—	—	—	80.0%	—	インターネット アンケート調査
犬山人のおもてなしに出会える (ホスピタリティ)	6 観光まちづくり会議の 開催数と延べ参加人数	6回 144人	22回 403人	+ 16回 259人	— —	3回30人/年 を維持	733.3% 1343.3%	観光課調査
	7 エリアマネジメント※3 の実施箇所	0箇所	0箇所	0箇所	見込値 1箇所	3箇所	0%	観光課調査

※ 1 地元雇用率（地元調達率）は、市域内の観光業に関わる各事業所（飲食店、宿泊施設、小売店など）での従業員数のうち、犬山市内に在住している従業員数の割合
地元使用品目は各事業所が取り扱った食材等のうち、犬山産（市内で生産・加工された食材・品物）である品目の平均値

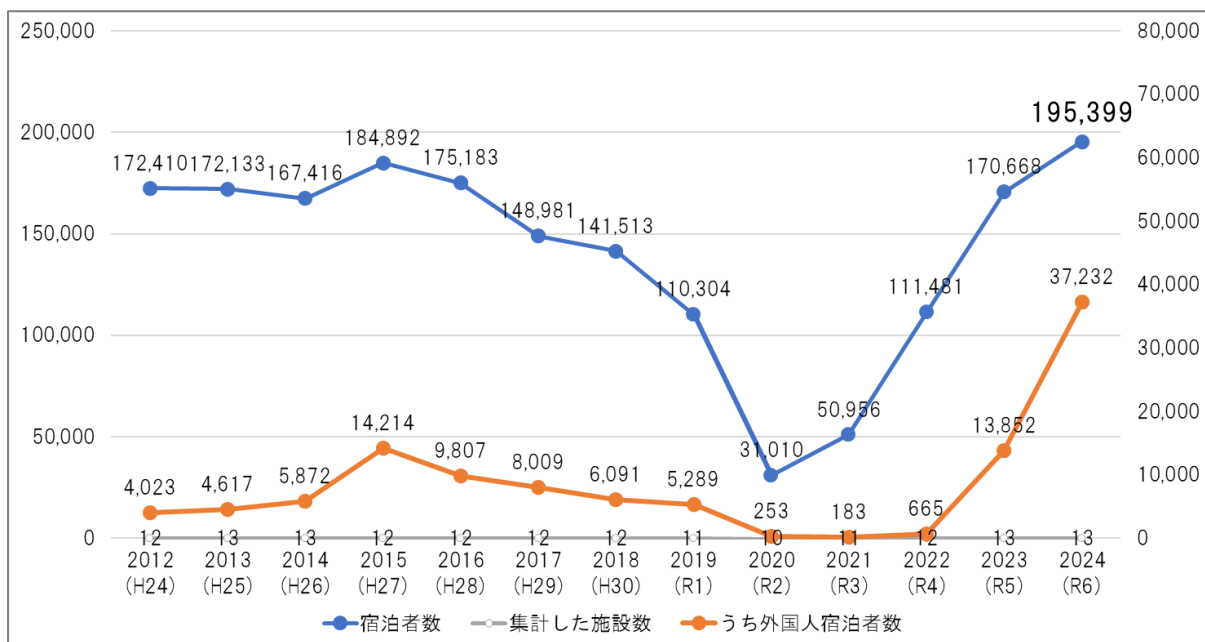
※ 2 観光客満足度は「大変満足」と「満足」の割合の合計、再訪問意向は「大変そう思う」と「そう思う」の割合の合計

※ 3 エリアマネジメントとは、地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者などによる主体的な取り組み

1. 犬山市内の宿泊者数

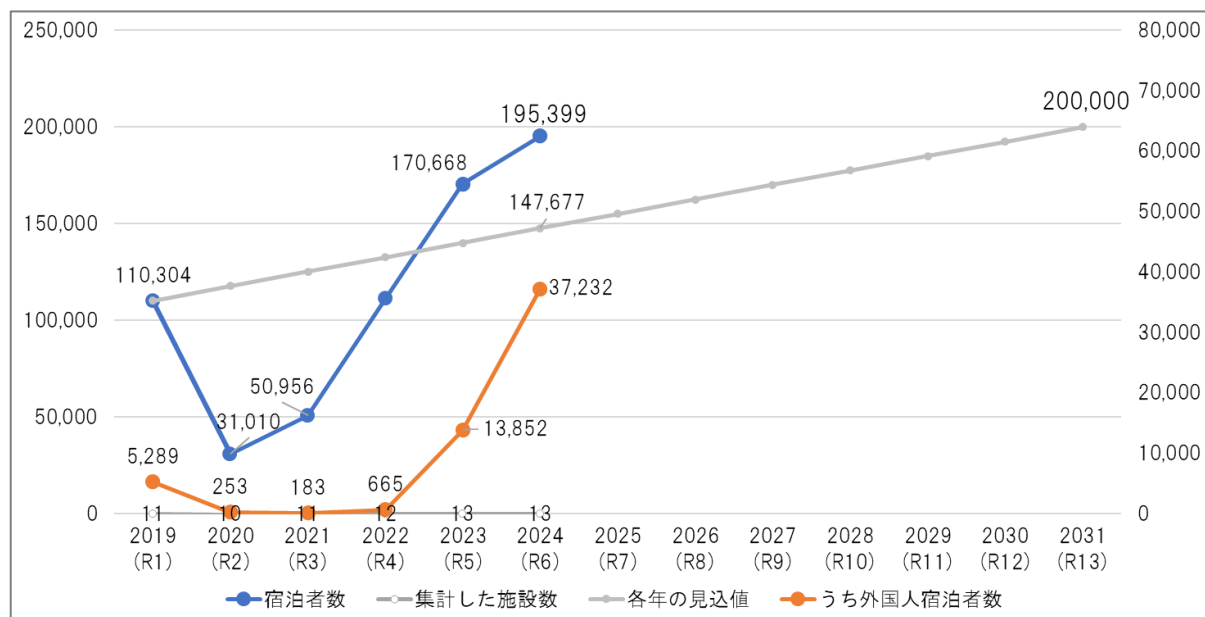
- （表 1）より、2015（平成 27）年の 184,892 人をピークに減少傾向にあり、2020（令和 2）年の新型コロナウイルス感染症の拡大時には 31,010 人まで落ち込んだ。その後、2024（令和 6）年には堅調に回復したことで 195,399 人となった。また、外国人宿泊者（インバウンド）の占める割合が増加している。
- （表 2）より、本戦略において 2031（令和 13）年の目標値を達成するための同年の見込値と比較した場合、見込値は 147,677 人となっており、2024（令和 6）は見込値を上回る宿泊者数となった。

（表 1）犬山市内宿泊者数の推移



出典：犬山市資料

（表 2）犬山市内宿泊者数の見込値との比較



2. 日帰り及び宿泊消費額の状況

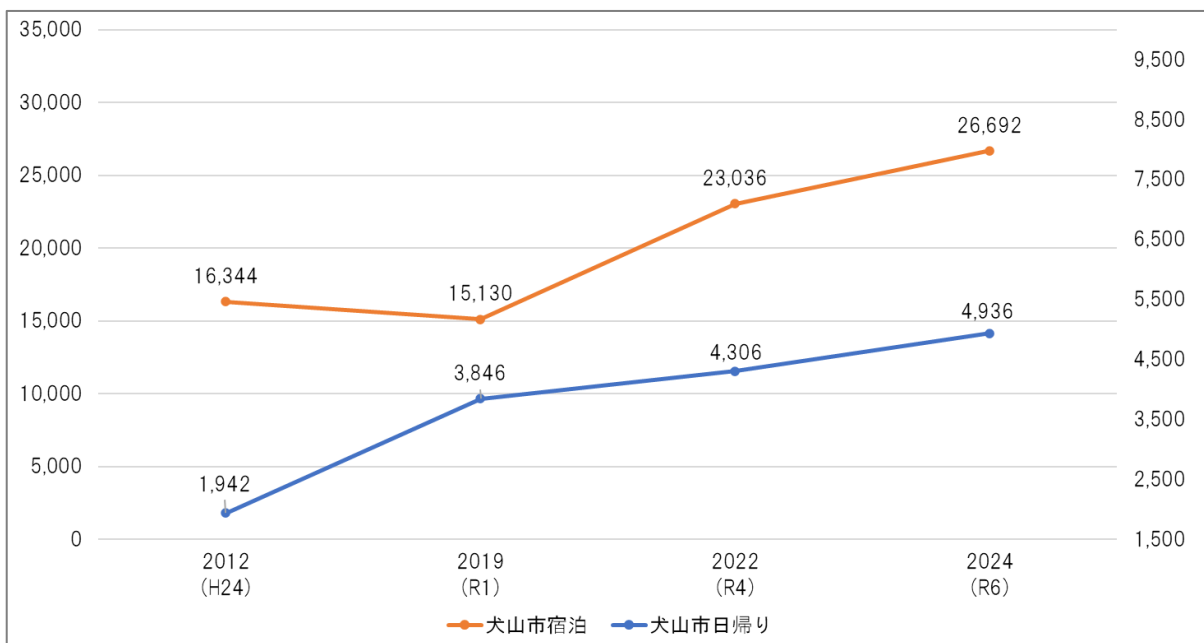
➤（表 3）と（表 4）より、2024（令和 6）年における来訪者の日帰り及び宿泊消費額は 2022 年（令和 4）年と比べてどちらも増加傾向にある。

（表 3）日帰り及び宿泊消費額の推移

年 \ 項目	犬山市日帰り	犬山市宿泊 （宿泊費有料に限る）	犬山市宿泊 （その他）
2024（令和 6）年	4,936 円 (n=267)	26,692 円 (n=26)	0 円 (n=12)
2022（令和 4）年	4,306 円 (n=775)	23,036 円 (n=25)	0 円 (n=2)
2019（令和元）年	3,846 円 (n=1033)	15,130 円 (n=13)	4,977 円 (n=26)
2012（平成 24）年	1,942 円 (n=3200)	16,344 円 (n=38)	—

出典：犬山市資料

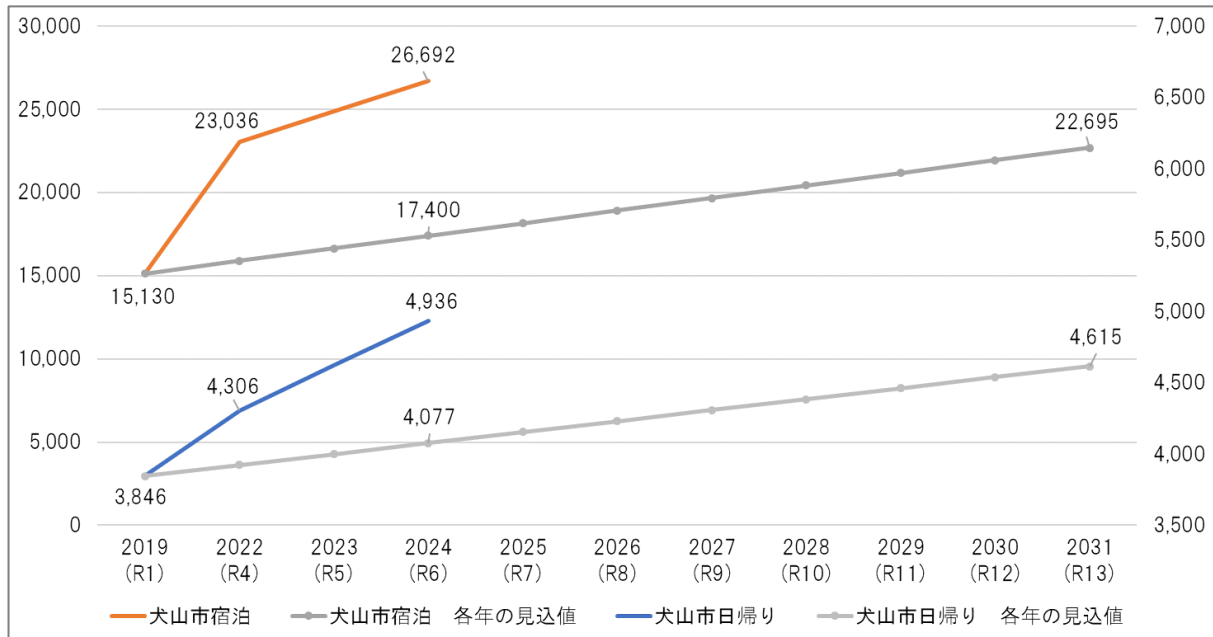
（表 4）日帰り及び宿泊消費額の推移（グラフ）



出典：犬山市資料

- （表 5）より、本戦略において 2031（令和 13）年の目標値を達成するための同年の見込値と比較した場合、犬山市宿泊は 26,692 円となっており、見込値の 17,400 円を上回っている。
- 犬山市日帰りは 4,936 円となっており、見込値の 4,077 円を上回っている。

（表 5）日帰り及び宿泊消費額の見込値との比較

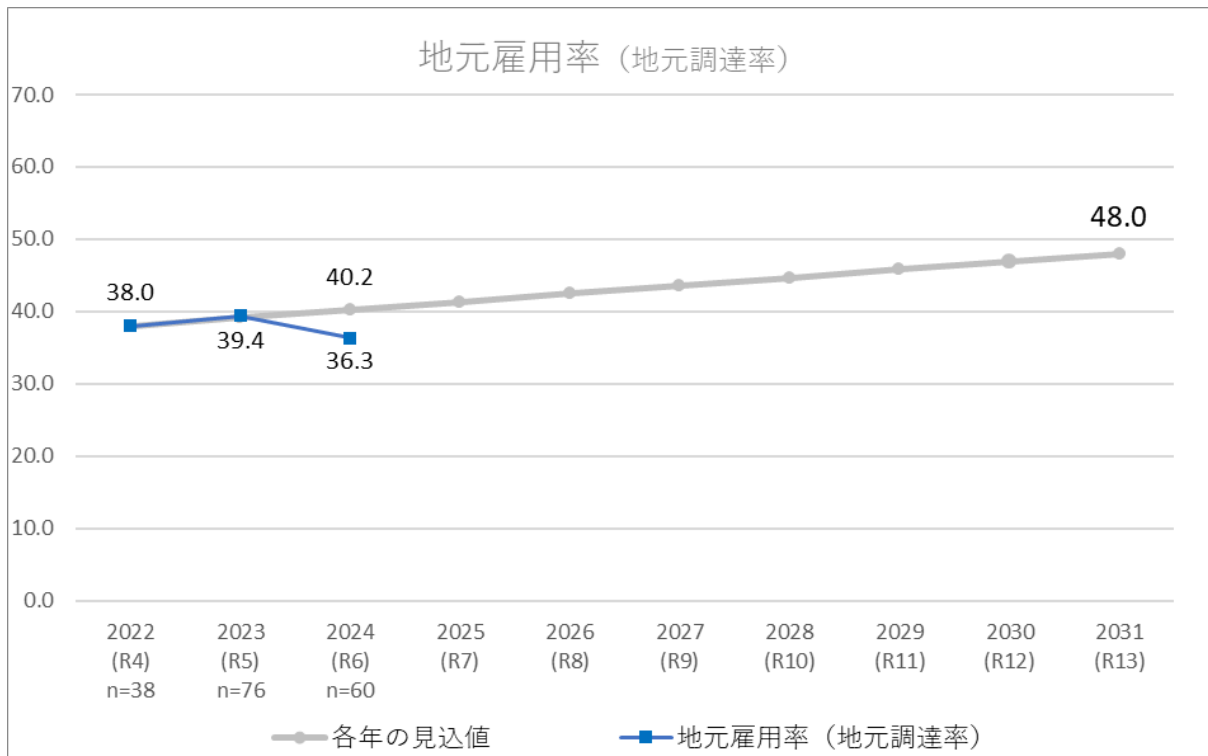


出典：犬山市資料

3. 地元調達率及び地元使用品目

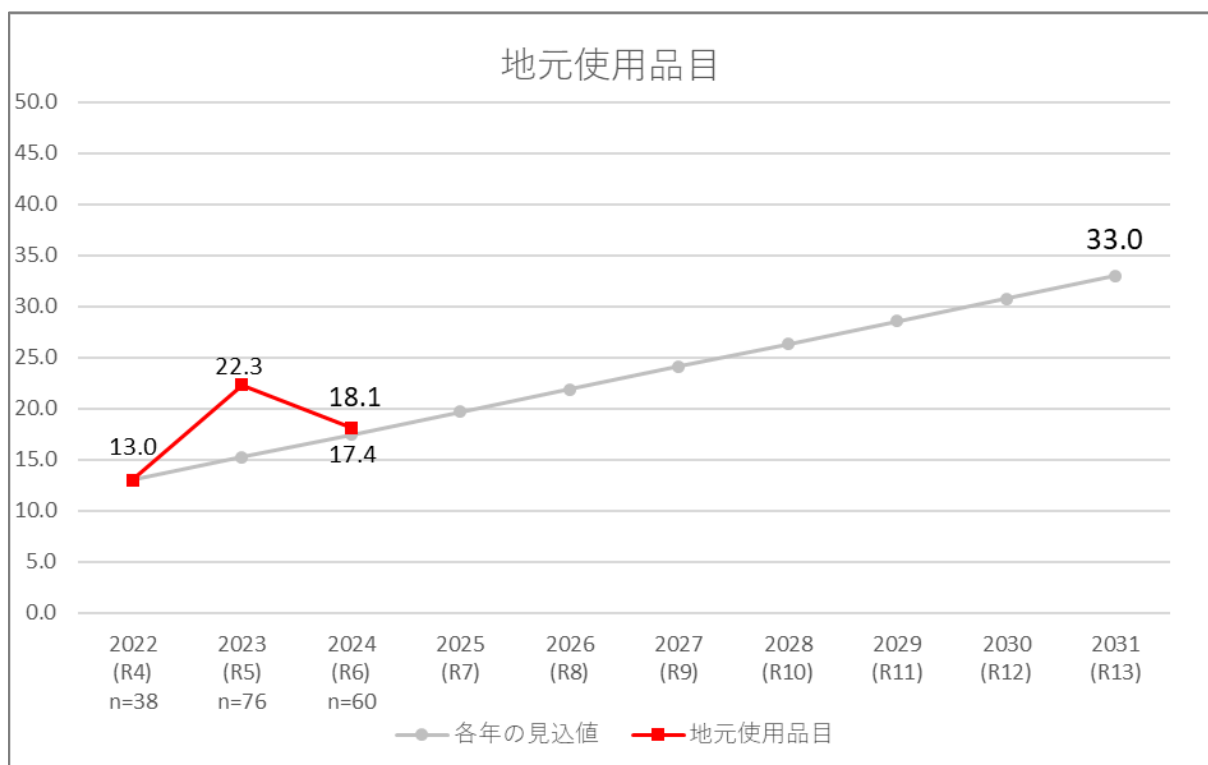
- （表 6）より、2024（令和 6）年における地元雇用率（地元調達率）は 36.3%であり、前年より 3.1%減少した。同年の見込値には 3.9%不足している。
- （表 7）より、2024（令和 6）年における地元使用品目は 18.1 品目であり、前年より 4.2 品目減少した。同年の見込値には達しているものの、目標値にはまだ達していない。

（表 6）地元雇用率（地元調達率）



出典：犬山市資料

（表 7）地元使用品目

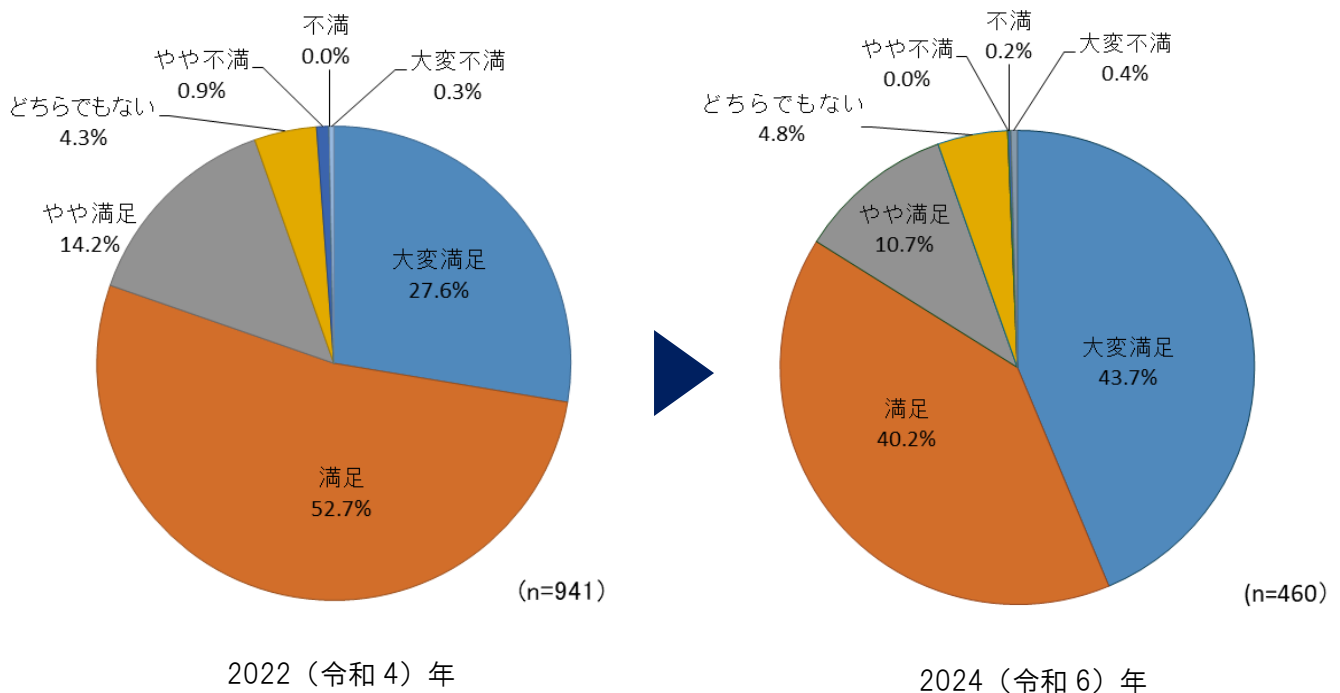


出典：犬山市資料

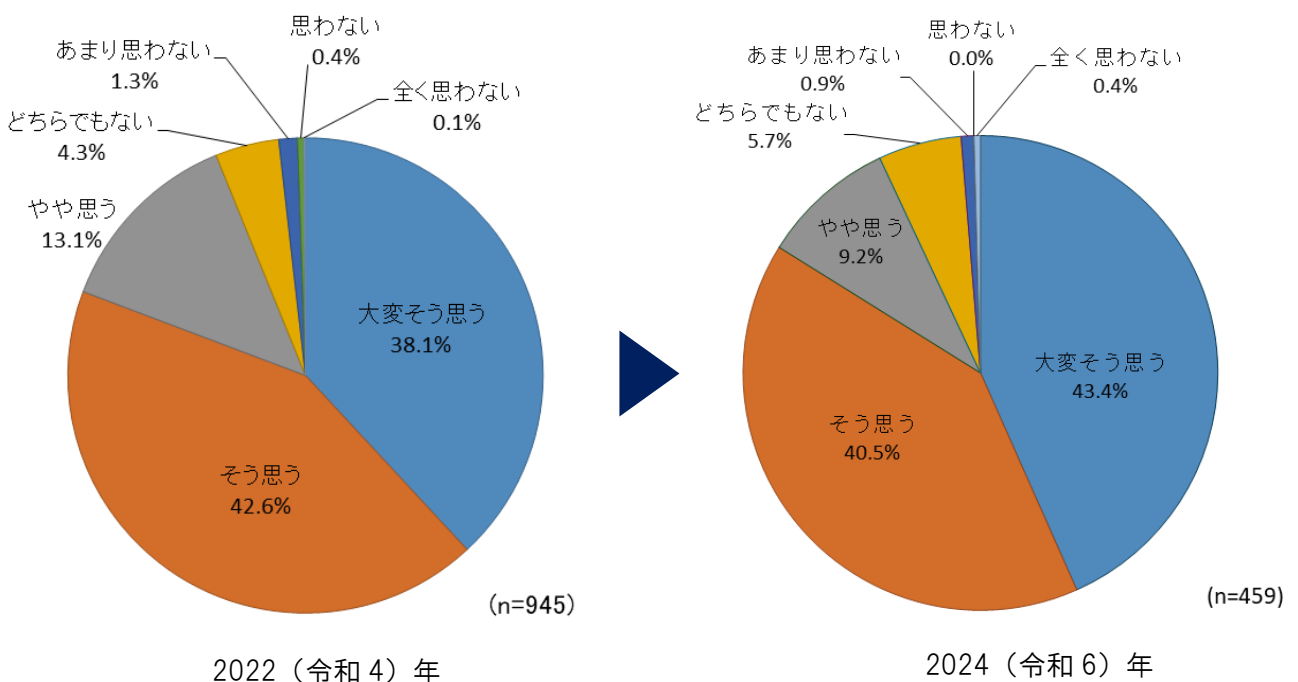
4. 観光客満足度及び再訪問意向

- （表 8）より、2024（令和 6）年における観光客満足度は「大変満足」が 43.7%と最も高く、次いで「満足」（40.2%）、「やや満足」（10.7%）と続く。
2022（令和 4）年の「大変満足」と「満足」の比較した合計値は、80.3% → 83.9%となり、+3.6%だった。
- （表 9）より、2024（令和 6）年における再訪問意向は「大変そう思う」が 43.4%と最も高く、次いで「そう思う」（40.5%）、「やや思う」（9.2%）となっている。
2022（令和 4）年の「大変満足」と「満足」の比較した合計値は、80.7% → 83.9%となり +3.2%だった。

（表 8）観光客満足度



（表 9）再訪問意向



5. 犬山市の認知度

※ インターネットアンケート調査のため、R6年度は調査なし

現状値 [2019（令和元）年度時点] 70.0%

目標値 [2031（令和13）年度時点] 80.0%

【目標設定方法】

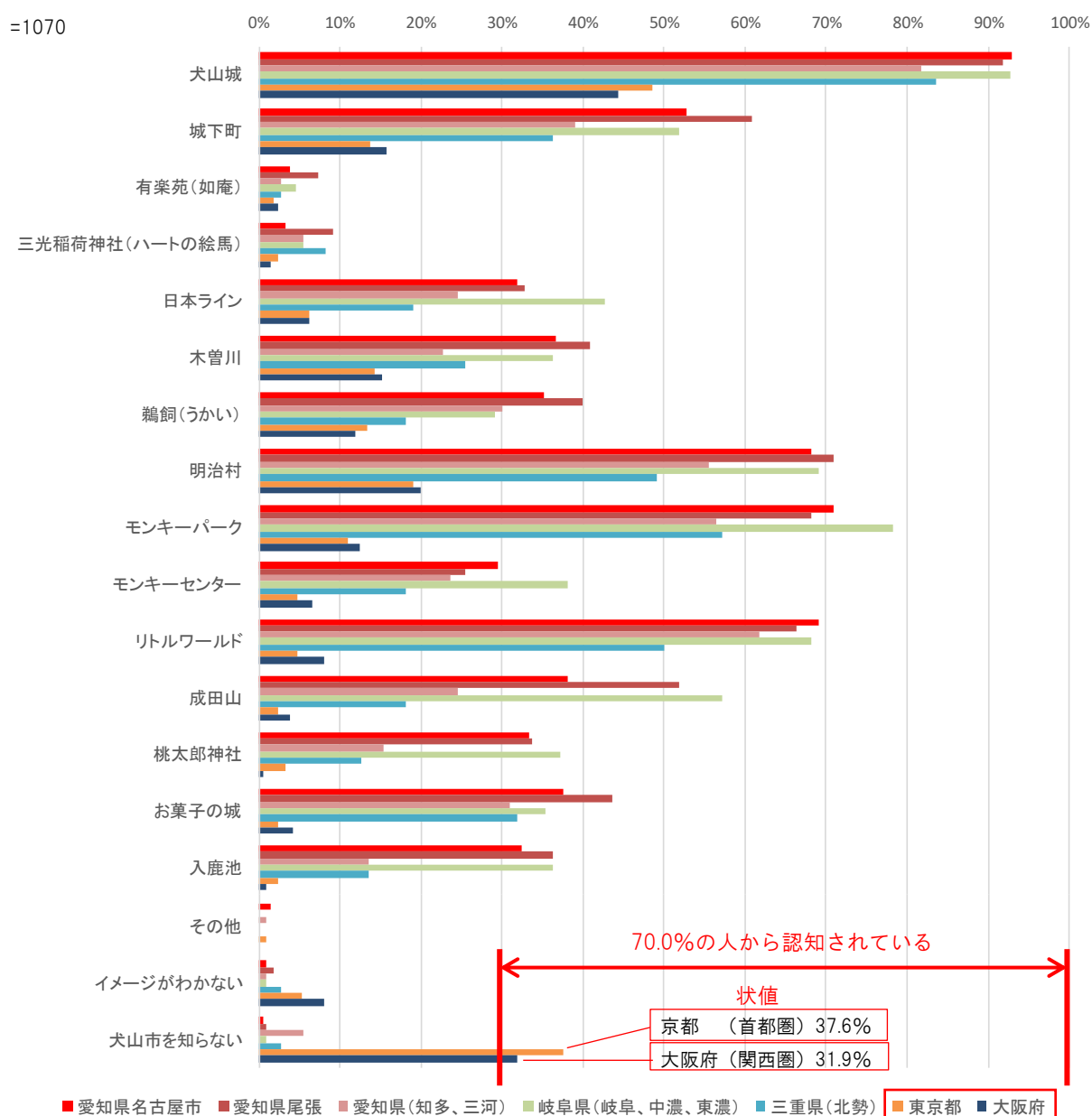
- ・本市観光統計より、現状値は「犬山市を知らない」と回答した東京都（首都圏）37.6%と大阪府（関西圏）31.9%に対し、見方を変えるとそれぞれ約70%の人から本市を認知されていることがわかる。
- ・目標値は、現状値の約70.0%から10.0%増加の80.0%を目標値として設定。

『犬山市観光戦略策定支援業務 2019 年度実施調査』

2. 潜在ニーズ調査（インターネットアンケート調査）より抜粋

（〔Q3〕本市のイメージについて思い浮かぶものをお聞かせください。）

表 10) 犬山市のイメージ



6. 観光まちづくり会議の開催数と延べ参加人数

➤（表 11）より、観光まちづくり会議の開催数と延べ参加人数について、2024（令和 6）年は木曽川河畔空間整備に向けた「河畔 de カタリーヴァ」を全 6 回、SDG s 観光まちづくり会議を全 14 回、犬山城下町に関する対話の場を全 2 回開催した。その結果合計 22 回、延べ参加人数は 403 人だった。延べ参加人数が増加した主な要因としては、SDG s 観光まちづくり会議におけるワークショップ及び交流会を計 4 回実施し、観光まちづくりに関する取り組みを進めているため。

表 11) 観光まちづくり会議の開催数と延べ参加人数

年 項目	2019 （令和元）年	2022 （令和 4）年	2023 （令和 5）年	2024 （令和 6）年
会議の開催数	6 回	7 回	13 回	22 回
延べ参加人数	144 人	127 人	170 人	403 人

7. エリアマネジメントの実施箇所

➤（表 12）より、エリアマネジメントの実施箇所について、2024（令和 6）年は 0 箇所だったが、想定箇所としている内田、栗栖、犬山城下町においては各施策の展開や関係者との協議などを実施しており、本戦略の計画期間内にエリアマネジメントの実現を目指している。

表 12) エリアマネジメントの実施箇所

年 項目	エリアマネジメントの 実施箇所数
2024（令和 6）年	0 箇所
2019（令和元）年	0 箇所

各種アンケートの実施概要

①「犬山市観光消費アンケート」の実施

名古屋経済大学において観光消費額のほか満足度などを調査するため、犬山城下町を訪れた観光客を対象に実施した。

実施期間	2025 年 11 月 2 日(土) ～ 3 日(日)
調査方法	対面アンケート調査
調査対象	犬山城下町を訪れた観光客
有効回答数	475 件
主な質問項目	観光消費額、観光満足度、再訪問意向 ほか

名古屋経済大学
地域連携センター

犬山市観光消費アンケート

1. 国籍 (1)日本 (2)外国籍

2. 性別 (1)男性 (2)女性

3. 年齢 (1)20歳未満 (2)20歳代 (3)30歳代 (4)40歳代 (5)50歳代 (6)60歳以上

4. どこにお住まいですか。

(1)犬山市内	(2)名古屋市	(3)その他愛知県内〔市町村〕
(4)岐阜市	(5)各務ヶ原市	(6)その他岐阜県内〔市町村〕
(7)その他都道府県〔都道府県・市町村〕	(8)海外〔市町村〕	

5. 今回の犬山観光には誰と一緒に来られましたか。

(1)一人で	(2)夫婦・カップルのみ	(3)家族	(4)友人・グループ(複数のカップル含む)
(5)同僚	(6)団体(マイクロバス、団体バスでの来訪者)	(7)その他〔市町村〕	

6. 犬山までの交通手段は何ですか。【複数回答不可：犬山市までの最後の交通手段のみ回答ください】

(1)自家用車・レンタカー	(2)鉄道	(3)路線バス	(4)団体バス	(5)自転車、バイク
(6)徒歩	(7)その他〔市町村〕			

7. どの駅で下車しましたか。

(1)犬山駅	(2)犬山遊園駅	(3)犬山口駅	(4)その他〔市町村〕
--------	----------	---------	-------------

8. 今回の旅行では宿泊します(しました)か。

(1)日帰り【おおよその犬山滞在時間】	(2)宿泊【泊数】
---------------------	-----------

9. どこで宿泊します(しました)か。【複数回答可】

(1)犬山市内	(2)名古屋市内	(3)それ以外の愛知県内	(4)岐阜県内	(5)その他〔市町村〕
---------	----------	--------------	---------	-------------

10. 犬山城または城下町をたずねるのは何回目ですか。

(1)初めて	(2)2回目	(3)3回目	(4)4回目	(5)5回以上
--------	--------	--------	--------	---------

11. 犬山市の観光については何で知りましたか。【複数回答可】

(1)以前から知っていた	(2)知人から聞いた	(4)新聞、雑誌	(5)テレビ、ラジオ	(6)パンフレット
(7)犬山観光情報のホームページ	(8)SNS【Instagram, X:旧 Twitter など】	(9)その他〔市町村〕		

12. 今回の犬山観光では、下記の観光スポットに立ち寄る予定はありますか。【複数回答可】

(1)ない	(2)他にも行く場所がある
①犬山城、②明治村、③リトルワールド、④モンキーパーク、⑤成田山、⑥寂光院、⑦入鹿池、⑧お菓子の城、⑨桃太郎神社・公園、⑩その他〔市町村〕	

13. 今回の観光旅行でのお一人当たりのおおよその出費額をお答えください。※ 犬山市外での出費は含まない

約	円
---	---

14. 今回の観光旅行での出費額について、詳細をご回答ください。※ 犬山市外での出費は含まない

(1) 飲食費	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上
(2) 入場料・利用料金等	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上
(3) 買物(おみやげ代等)	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上
(4) 交通費(駐車料金含む)	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上
(5) 宿泊費(連泊の総額)	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上
(6) ツアー・バック料金	円	①千円未満 ②千～5千円未満 ③5千～1万円未満 ④1万円以上

15. 今回の犬山市での観光に対するあなたの満足度をお答えください。

(1)大変満足	(2)満足	(3)やや満足	(4)どちらでもない	(5)やや不満	(6)不満	(7)大変不満
---------	-------	---------	------------	---------	-------	---------

16. 犬山市にまた観光で訪れたいと思いますか。

(1)大変そう思う	(2)そう思う	(3)やや思う	(4)どちらでもない	(5)あまり思わない	(6)思わない	(7)全く思わない
-----------	---------	---------	------------	------------	---------	-----------

自由記述：犬山観光について何かご意見があれば、裏面にご自由にお書き下さい。(満足した点、不満だった点、ご要望など)

②「地元雇用率（地元調達率）・地元使用品目」の調査

犬山市観光課において「地元雇用率（地元調達率）・地元使用品目」を調査するためのアンケート調査を犬山市観光協会の会員を対象に実施した。

実施期間	2025 年 7 月 1 日（火）～ 7 月 18 日（金）
調査方法	郵送アンケート調査
調査対象	犬山市観光協会の会員
有効回答数	60 件/220 件
主な質問項目	従業員数及び市内在住者の人数、事業所で取り扱っている品目数及び犬山産の品目数

犬山市観光戦略 目標設定のアンケート			
目的	犬山市では犬山観光の飛躍と観光分野の産業としての成長、持続可能な観光まちづくりを実現するため、令和3年度に「犬山市観光戦略」を策定しました。本アンケートは戦略で掲げる目標指標の「地元調達率（雇用率）・地元使用品目」を調査するため、犬山市観光協会の会員の皆様が対象に実施しています。大変お手数ですが、各調査項目をお答えいただくようお願いします。		
事業所情報	事業所名	住所	
回答者	名前	電話番号	
従業員について	① 貴事業所に所属している従業員数は何名ですか？ ※ 令和7年3月31日時点（パートやアルバイトを含む）		名
	② ①のうち、犬山市内に在住している従業員数は何名ですか？ ※ 令和7年3月31日時点（パートやアルバイトを含む）		名
食材について	③ 貴事業所で取り扱っている食材数はおおよそ何品目ですか？ ※ 令和6年度中に購入・販売した品目数 ※ 小売業の場合は、取り扱っている商品数		約 品目
	④ ③のうち、 犬山産 の食材はおおよそ何品目ですか？ ※ 令和6年度中に購入した品目数 ※ 「犬山産」とは、市内で生産され、市内事業者が販売している食材 ※ 加工品については、市内で加工されて市内事業者が販売している場合は「犬山産」としてください。		約 品目
	⑤ ④のうち、 犬山産 として調達している食材の内訳を選択・記述してください。（順不同） ※ 各項目のうち、種類や味が異なるなど複数の項目がある場合は代表的な品目をお答えください。		
	☐ げんこつ飴 ☐ きびだんご ☐ 桃 ☐ みかん ☐ 豆腐 ☐ 地酒 ☐ 地ビール ☐ あゆ ☐ 栗 ☐ こんにゃく ☐ お茶 ☐ ハチミツ ☐ 米 ☐ トマト ☐ わかさぎ ☐ 自然薯 ☐ その他		
回答方法	大変お手数ですが次のいずれかで 令和7年7月18日（金） までに回答をお願いします。 ① 「 otetsuzuki 」で右の二次元コードから回答 →  ② FAXで送付（FAX番号：0568-44-0367 観光課宛） ③ メールで連絡（アドレス：040500@city.inuyama.lg.jp） ④ 電話で連絡（電話番号：0568-44-0342） ⑤ 窓口へ持参（犬山市役所 3 階 観光課）		
問い合わせ先	犬山市役所 経済環境部 観光課（担当：小澤 こづね） 住所 犬山市大字犬山字東畑36番地 連絡先 電話 0568-44-0342 FAX 0568-44-0367 メール 040500@city.inuyama.lg.jp ※ ご回答いただいた内容については、本アンケートの目的以外には使用しません。		